

## 平成 25 年度 南区社会福祉協議会事業報告

第 2 期南区地域福祉保健計画（平成 22 年～27 年）」は、推進 4 年目を終え、取組みが一層進んでいます。なかでも、地区別計画においては、子どもを対象としたサロンの開設が進み、様々な世代の人が地域活動に関わるようになりました。また、テーマ別（対象別）計画においては、部会と地域、団体が連携して取組んだ結果、障がい児者や家族が地区社協と連携して、障害児者避難スペースづくり体験等を実施したり、障がい児者の親のグループが障がい理解を深めるための出前講座を地域で実施したりして、部会と地域、団体の連携が進みました。

16 地区社協では、推進地区を 2 地区指定し、永田みなみ台地区では「永田みなみ台地区見守り隊」を組織化し、地域の見守り体制の構築に向けて支援しました。また、井土ヶ谷地区では、ちょっとボランティアの活動を支援し、担い手育成に向けて取り組みました。

その他の重点取り組み事項は次のとおりです。

### I 福祉・保健のまちを支える担い手をみんなで育てよう

#### 【担い手育成】

・・・ P 2

- (1)人材育成のための研修の実施
- (2)テーマ別、対象別ボランティア講座の開催 他

### II 身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく、みんなに発信しよう

#### 【情報発信】

・・・ P 6

- (1)広報紙「社協みなみ」発行やホームページ運営
- (2)情報共有・発信の仕組み構築 他

### III 身近なまちにつどい、みんなが活動する場を広げよう

#### 【活動の場づくり】

・・・ P 8

- (1)子育てサロンの開設や運営の支援
- (2)高齢者や交流を目的としたサロン、食事会などの運営支援 他

### IV 身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで創ろう

#### 【ネットワークづくり】

・・・ P 9

- (1)地域支えあいネットワークの運営支援、地域ケア施設の地域交流事業の支援
- (2)各種連絡会との連携や情報交換 他

### V 身近なまちの生活課題に応えるサービスを充実しよう

#### 【身近なサービスの創造】

・・・ P 13

- (1)地区社会福祉協議会支援
- (2)南区地域福祉保健計画の推進 他

### VI 災害時に要援護者をみんなで支えよう

#### 【要援護者支援】

・・・ P 26

- (1)災害救援ボランティアネットワーク（サブネット）会議の開催
- (2)南区障害児者団体連絡会防災部会等への支援

## I 福祉・保健のまちを支える担い手をみんなで育てよう

### 【担い手育成】

\*南区福祉保健活動拠点を「トモニー」と表記しています。

#### 1 人材育成のための研修の実施

地区社会福祉協議会（地区社協）の役員や地区社協広報紙の編集委員を対象に、わかりやすい広報紙の作り方研修を開催しました。

##### (1) 「読んでもらえる 広報紙の作り方」

- ①日時：平成25年9月27日（金）13:30～16:30
- ②目的：広報紙発行を支援し、地区の充実した情報発信及び担い手育成になる。
- ③講師：(株)オープン 高橋 誠一氏
- ④結果：読みやすい広報紙のレイアウト等について、実践を通して学びました。



##### (2) 地区社協活動発表会（担い手研修）

南区地域福祉保健計画地区別計画の推進を目的に、活動の振り返りと今後に向けた地区社協活動を見出すための研修を開催しました。

- ①日時：平成26年3月4日（火）14時～16時
- ②場所：ウィリング横浜 5階研修室
- ③テーマ：「地域での暮らしを支えるネットワーク～第2期地区別計画との関連から～」
- ④講師：牧岡英夫氏（「共育ひろば」主宰）
- ⑤対象者・参加者：66名
- ⑥内容：基調講演「地域での住民による地域支援活動の意味 住んでいるからこそできること」  
地区社協の取り組み発表（蒔田地区、六ツ川地区、大岡地区）  
パネルディスカッション、質疑応答、まとめ
- ⑦結果：3カ所の地区社協の取り組みを全体で共有し、講師、発表者、参加者の間で活発な意見交換が実現したことにより、地域のつながりについて理解を深めました。



#### 2 テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

地域人材を発掘するため地域ケアプラザと共催してボランティア入門講座を開催しました。また、テーマや対象別講座を開催し、ボランティア活動への関心を高め、人材発掘に努めました。

講座名	開催日・場所	参加人数	内 容	目 的
ボランティア入門講座	平成 25 年 6 月 24 日(月) 平成 25 年 11 月 16 日(土) 平成 26 年 2 月 19 日(水) 場所：トモニー団体交流室	21 名 (延べ)	・ボランティア活動カードを使い、ボランティア活動について考えました。 ・ボランティアセンター、ボランティア情報 ・ボランティア保険について他	対象別講座 人材発掘
音声訳ボランティア講座	平成 25 年 10 月 20 日(火) ～12 月 10 日(火) 毎週 火曜日 全 10 回 場所：トモニー多目的研修室他	104 名 (延べ)	視覚障がい者支援のため、誘導法や音声での情報提供ボランティア育成を目的に実施しました。	対象別講座 人材発掘
傾聴ボランティア講座	平成 25 年 9 月 12 日(木) ～10 月 10 日(木) 全 5 回 場所：トモニー多目的研修室	104 名 (延べ)	施設や個人からのお話を聴く、傾聴ボランティア育成のために実施しました。	対象別講座 人材発掘
手話入門講座	①平成 25 年 5 月 8 日(水) ～7 月 10 日(水) 全 10 回 ②平成 25 年 10 月 30 日(水) ～12 月 18 日(水) 全 8 回 場所：トモニー多目的研修室	113 名 (延べ)	手話をはじめて学ぶ人を対象に開催しました。(手話サークル「フレンドの会」と共催)	テーマ別講座 人材発掘・障がい理解
障がい理解講座	①平成 25 年 7 月 6 日(土) ②平成 26 年 2 月 22 日(土) 場所：どんとこいみなみ他	84 名 (延べ)	障がい児余暇支援事業サマーフレンド参加ボランティア、南区ボランティアセンター・ボランティア登録者を対象に実施しました。(②については、サマーフレンド交流会と併せて実施。)障がい児と一緒にゲームや交流会を実施しました。(泉の会と共催)	テーマ別講座 人材発掘・障がい理解
交流の場“みんなのたまり場”	平成 25 年 4 月 12 日(金) ～平成 26 年 3 月 14 日(金)、 月 1 回(但し、2 月は雪のため中止) 11 回 場所：南海	271 名 (延べ)	障がい者が主体的に参加できる場、障がいがあるないにかかわらず交流できる場として開放しました。 (どんとこい・みなみと共催)	テーマ別講座 人材発掘・障がい理解

### 3 ボランティアセンターの機能充実

#### (1) 南区ボランティアセンターの運営

VCヘルパー(パソコンを使ったコーディネートシステム)を活用して相談・登録・紹介・調整を行いました。

① ボランティア依頼	883 件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む
------------	-------	---------------------------

②個人ボランティア登録	内容	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 25 年度合計
	性別	男性	女性	男性	女性	
	新規	24 人	32 人	16 人	23 人	39 人
	合計	165 人	212 人	153 人	187 人	340 人

③新規団体登録 1 団体 合計 88 団体

④ニーズ対応率

年度	依頼件数	対応件数	対応率
平成 25 年度	883 件	874 件	98%

⑤福祉機材の貸し出し実績（福祉教育授業貸し出し含）

車椅子 102 件 / 白杖 3 件 / 点字器 2 件 / アイマスク 4 件 / 高齢者疑似体験セット 2 件

## (2) 南区ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
平成 25 年 12 月 10 日（火） トモニー 団体交流室 委員 9 名参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 25 年度ボランティアセンター事業報告</li> <li>今後の事業予定について</li> <li>善意銀行配分について</li> </ul>	承認

## 4 ボランティア情報の発信

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

(1) 広報啓発・情報紙の発行

(2) ボランティアセンターだより「ボラび!!」の発行

(社協「みなみ」と同時発行) 2 回 (各回 87,500 部)

(3) 「ニーズ情報」の発行 (年 3 回)

(4) 南まつり、南なんデーでのボランティア活動情報の提供

## 5 南区ボランティア連絡会の活動支援

(1) 南区ボランティア連絡会の活動支援及び助成

(2) 「南区ボランタリーフェスタ」の開催 (南区ボランティア連絡会との共催)

日時：平成 26 年 2 月 16 日 (日) 場所：トモニー

○活動紹介コーナー (パネル展示、ボランティア登録受付など)

○体験コーナー (ミニ手話講座、点字体験、アイマスク体験、ハンディキャブ乗車、木のおもちゃづくりなど)

○実演コーナー (おもちゃ修理、網戸の張替、パートナー犬とのふれあいなど)

○販売コーナー (手芸品、障害者地域作業所のクッキー、コーヒーなど)

(3) 南区社協ホームページでの紹介

○ボランティア連絡会加入グループの紹介

○ボランティア連絡会活動紹介



## 6 福祉教育の推進

(1) 福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや福祉学習授業プログラムづくりへの支援を行いました。

## ①福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応件数	調整数	延参加人数	内 容
小学校	12	10	80	875	障がい理解のための講話、高齢者疑似体験、点字学習、「いじめ」についてのプログラムについて他
中学校	16	16	163	2,482	車椅子・視覚障がい者誘導・手話体験他
高 校	1	1	1	1	福祉ボランティアプログラムについて
その他	2	2	10	36	地区社協事業での車いす介助学習他
合計	31	29	254	3,394	

## ②福祉教育機材貸出実績（個人及び団体（学校・地域等））

車いす：61台 アイマスク：350枚 白杖：3本 スロープ：2セット  
点字器：170セット 高齢者疑似体験セット：4セット

## （2）先生のための福祉講座

学校教員を対象に、福祉教育プログラムづくりのための研修会を実施しました。

（市社協、各区社協及び横浜市教育委員会との共催）

日時：平成25年7月31（水）・8月1日（木） 両日とも同一内容。

内容：①福祉教育とは。

②福祉教育をより効果的に実施する工夫を考える。

場所：横浜市健康福祉総合福祉センター

講師：学習院大学教職課程 教授 長沼 豊氏

## 7 地域の見守り体制構築に向けた支援

地区社協主催の認知症サポーター養成講座（地域や学校で実施）を関係機関と連携しながら支援しました。

また、永田みなみ台地区社協の取り組みである「永田みなみ台地区見守り隊」の活動についても引き続き支援し、地域の見守り体制の構築に向けて取り組みました。



永田みなみ台地区見守り隊

## 8 障がい者の生活支援の充実

### （1）南区障害児者団体連絡会への活動支援

①定例会への参加（毎月第1火曜日）

②区障連バスハイク

・日時：平成25年5月18日（土）

・場所：東京タワー、羽田空港

・参加者：72名

③第24回みなみスポーツレクリエーション大会の開催（共催事業）

・日時：平成25年11月30日（土）10時～14時

・場所：大岡健康プラザ第一体育館

・参加者：約360名

※区内小学生が合唱で参加。障がい児者との交流を深めました。

④南中学校地域防災拠点訓練参加

・日時：平成25年3月9日（日）

・場所：横浜市立南中学校

⑤障害者避難スペース体験の実施

- ・日時：平成26年3月16日（日）
- ・場所：横浜市立大岡小学校
- ※本大岡地区社協の協力を得て実施しました。

(2) サマーフレンド事業の開催（2会場 計6日間）

学齢期の障がい児の夏季余暇活動を実施しました。この活動は、長期の夏休み期間中の余暇支援、また「障がい」理解を深める場となっています。

コース	日程 (平成25年)	会場	参加児童 (延べ)	ボランティア (延べ)
1	7月30日(火)	中村特別支援学校 中村小学校	10名	17名
2	7月31日(水)		10名	14名
3	8月1日(木)		10名	16名
4	8月2日(金)		12名	10名
5	8月6日(火) 8月7日(水)	横浜市立浦舟特別支援学校※1	23名	33名

※1 磯子区社会福祉協議会と共催

備考：ボランティアの他に、国大会場では、南区役所、中部療育センター、地域ケアプラザ・どんとこい・みなみ職員及び国大付属特別支援学校・南区内小中学校の教員、浦舟会場では、中村特別支援学校、市内特別支援・養護学校教員、どんとこい・みなみ職員の皆様にご協力をいただきました。

(3) 南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討や講演会、連絡会を開催しました。

(4) 南区移動情報センターの開設・運営

平成26年1月に横浜市から事業委託を受けて、障がい児・者のための移動に関する相談窓口を開設しました。

- ①相談窓口の運営（相談件数：33件）
- ②推進会議の実施（3回）
- ③移動情報センターの周知活動（31件）
- ④福祉関係機関やヘルパー事業所等へのヒアリングの実施（40件）
- ⑤付き添いボランティアの育成・確保（登録者数：24名）

## II 身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく、みんなに発信しよう

### 【情報発信】

#### 1 南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年4回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

各種部会・分科会から編集委員が参加し、紙面づくりを行いました。また、第52号・第54号は、表・裏面をカラー印刷としました。

- ①発行回数：年4回（第51号、第52号、第53号、第54号）発行

②発行月：平成25年6月、9月、11月、平成26年2月

③記事内容：地区社協活動、ボランティア活動、区内の福祉関係事業、社会福祉施設の紹介記事や地域の福祉・保健情報などを掲載しました。

④発行部数：各回とも87,500部（区内世帯に全戸配布）

## 2 南区社協ホームページの運営

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。  
(年間108回更新)

アクセス件数 41,372件（年間）（前年度比 5,057件増）

<掲載内容>

- 南区社協って（財源・組織・会員）
- 活動内容（送迎・地区社協・福祉教育・善意銀行）
- イベントカレンダー
- ボランティアセンター
- あんしんセンター
- 福祉保健活動拠点
- ふれあいショップ「サンテ」
- 移動情報センター

## 3 ふれあいショップ「サンテ」（市民総合医療センター6階）の経営

（1）知的障がい者の就労の場、啓発の場として、ふれあいショップを経営しました。

①営業日数 299日 ②売上高 15,394,070円

（2）運営委員会の実施

サンテ経営等に関して関係者を交え運営委員会を開催しました。3回実施。

## 4 南区福祉保健活動拠点（トモニー）のPR

浦舟複合福祉施設の納涼祭においてスタンプラリーを実施して、福祉保健活動拠点をPRしました。当日は、多くの市民が来場しました。

日時 平成25年8月18日（日）10時～15時

また、南区や関係団体等の各種行事に参加・協力し、PRを行いました。

- ① 南まつり 7月27日（土）、28日（日）
- ② レインボーフェスタ 9月28日（土）
- ③ 南なんデー 10月6日（日）

## 5 苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し、振り返りを行っています。

申出・対応件数 0件

## 6 情報共有・発信の仕組み構築

区内地域ケアプラザとのボランティア活動の情報共有をすすめました。また浦舟地域ケアプラザとボランティア登録者の共有を図り、担当者と課題・成果を共有しました。



## 7 意識啓発事業

### (1) 南区福祉活動功労者感謝の会開催

南区内の社会福祉活動に貢献された個人・団体を表彰しました。

①日時：平成25年12月9日（月）

14時～15時30分

場所：ARC横浜

②福祉功労者顕彰 表彰 21（個人・団体）

感謝 4（個人・団体）

③ミニコンサート

「二胡演奏ボランティアグループすずらんの会」

### (2) 敬老月間高齢者訪問事業の実施

①日 時：平成25年9月13日（金）

②訪問先：特別養護老人ホーム及び100歳を迎えられた方の自宅を訪問し、敬老祝品を贈呈しました。

## Ⅲ 身近なまちにつどい、みんなが活動する場を広げよう

### 【活動の場づくり】

### 1 子育てサロンの開設や運営の支援

乳幼児とその保護者が孤立しないための情報交換や友達づくりの場を開設する地区社協の支援を行いました。25年度は、区内3地区に3つのサロンが誕生し16地区全てで子育てサロンが開設されました。

2期計画がスタートして4年間で14地区に17の子育てサロンが開設されました。

#### ◆新規開設

① サン・サンディ（寿東部）

② あかいくつ（蒔田）

③ のびのび（堀ノ内睦町）



サン・サンディ（寿東部）

### 2 高齢者や交流を目的としたサロン、食事会などの運営支援

仲間づくりや健康づくり、情報交換や地域交流の場を目的にさまざまな活動の場の運営支援を行いました。



高齢者食事会（別所）

### 3 南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

平成23年度より五年間、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営をしています。25年度はサービスの質の向上を図るために第三者評価を受審しました。地域活動やボランティア活動の場づくり、区民の積極的な利用を促すためのPR活動や、利用しやすい環境づく



りに取り組んでいます。また、トモニーギャラリーを活用して、区内の福祉保健活動団体の活動紹介を行っています。

- ①利用登録団体数 151団体
- ②福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	H24年度	H25年度	前年度比較
団体交流室	483	462	21減
多目的研修室	567	547	20減
点字製作室	221	195	26減
録音室	282	286	4増
対面朗読室・編集室	415	455	40増
合計	1,968	1,945	23減

#### IV 身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで創ろう

##### 【ネットワークづくり】

#### 1 地域支えあいネットワーク運営の支援、地域ケア施設の地域交流事業の支援

区社協の各地域ケアプラザ担当職員が、「地域支えあいネットワーク」や地域交流事業、地域ケア会議に参画し、運営の支援を行いました。

#### 2 地域ケア施設連絡会の開催（12回）

区役所、区内地域ケアプラザ等と協働して、ケアプラザや施設を拠点とした地域交流のあり方、地域支援の方法などについての検討や情報交換を行いました。

#### 3 地域ケア施設コーディネーター研修の実施

##### （1）「現役コーディネーターが語る地域活動・交流の魅力」

- ①日時：平成25年11月11日（月）13時30分～15時00分
- ②場所：トモニー 多目的研修室
- ③講師：日下地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター 沼 佐代子氏
- ④結果：地域支援の専門職としての心構えや、地域との関わり方等について学びました。
- ⑤参加者：地域ケア施設 7名、その他 5名（区役所、区社協）

##### （2）地域生活支援センター「南海」における「放課後等デイサービス事業」実習

- ①日時：平成25年11月18日（月）、22日（金）、25日（月）、12月2日（月）、6日（金）13時00分～18時00分
- ②場所：地域生活支援センター「南海」
- ③結果：放課後等デイサービス事業の概要と障がい児の接し方等について学びました。
- ④参加者：ケア施設 8名（コーディネーター 2名、サブコーディネーター 6名）、区役所 1名（保健師）

#### 4 各種連絡会との連携や情報交換

- (1) ボランティア連絡会活動への支援
- (2) 南区障害児者団体連絡会活動への支援

(3)南区食事サービス連絡会活動への支援

①連絡会の開催

②「食中毒予防講習会」の開催

平成25年6月10日(月)

③新年交流研修旅行の実施

平成26年1月31日(金)

④研修会開催(食事サービス情報交換会)

平成26年3月24日(月)

5 南区社協の事業推進体制強化

(1) 各種部会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	日程	場所	人数	主な議題	結果
民生委員・児童委員分科会	10回	区民生委員児童委員協議会と同時開催	区役所会議室	会長、副会長 32名	(1)生活福祉資金援助記録票の整備について (2)共同募金街頭募金の協力依頼について	承認
地区社協分科会	第1回	平成25年 4月26日(金)	トモニー多目的研修室	会長 15名、 局長 14名	(1)第2期南区地域福祉保健計画の概要について (2)地区社協への助成金について	承認
	第2回	平成25年 10月23日(水)	トモニー多目的研修室	会長 12名、 局長 13名	(1)地区別計画の取り組みについて 推進地区の取り組みについて (2)移動情報センター事業の開始について (3)25年度下半期事業計画について	承認
	第3回	平成26年 2月28日(金)	トモニー多目的研修室	会長 13名、 局長 12名	(1)地区別計画進捗状況について (2)期末振り返り会議について (3)地区別計画概要版の原稿確認依頼について (4)高齢者食事サービス事業への助成金の配布について	承認
福祉施設分科会	第1回	平成25年 11月14日(木)	中区新港	12名	施設見学会 海上保安資料館・海上防災基地にて海上警備、環境保全の重要性や災害時の対応について見学	—
	第2回	平成25年 12月12日(月)	たぐち屋	36名	研修会 「第2期南区地域福祉保健計画」について	—
	第3回	平成26年 3月27日(木)	トモニー多目的研修室	15名	(1)平成25年度施設部会事業報告及び収支決算について (2)平成26年度施設部会事業計画(案)及び予算計画(案)について (3)副部会長の選任について	承認

(2) 理事会・評議員会の開催

①理事会 (5回)

回数	開催日	人数	主な議題	結果
	開催場所			
第1回	平成25年4月16日(火)	11名	(1)南区社会福祉協議会会長及び副会長の選任について (2)職務代理者の指名について (3)顧問の選任について (4)各種委員の選任について (5)ボランティアセンター運営委員会委員の選任について (6)ふれあいショップ「サンテ」について	承認
	トモニー多目的研修室			
第2回	平成25年5月22日(水)	11名	(1)評議員辞任に伴う後任評議員の選任について (2)平成24年度南区社会福祉協議会事業報告について (3)平成24年度南区社会福祉協議会一般会計及び特別会計決算について (4)監事監査報告について (5)ふれあいショップサンテの運営について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	平成25年9月25日(水)	11名	(1)評議員辞任に伴う後任評議員の選任について (2)正会員入会の承認について (3)移動情報センター運営等事業の受託について (4)平成25年度一般・公益会計補正予算案について (5)平成25年度下半期主要事業計画案について (6)平成25年度上半期活動状況について (7)ふれあいショップサンテの状況について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	平成25年12月18日(水)	10名	(1)法人指導監査 重要な指摘事項への対応について (2)ふれあいショップ「サンテ」の状況について (3)移動情報センター開設準備状況について (4)送迎車両購入にかかる業者の決定について (5)平成25年度南区福祉功労者感謝の会報告について	承認
	トモニー多目的研修室			
第5回	平成26年3月25日(火)	11名	(1)正会員入会の承認について (2)嘱託職員及び非常勤職員就業規則の制定について (3)経理規程の一部改正について (4)平成25年度一般会計及び公益事業会計補正予算(案)について (5)ふれあいショップサンテの今後の運営について (6)6年度南区社会福祉協議会事業計画(案)について (7)平成26年度南区福祉保健活動拠点事業計画(案)について (8)平成26年度一般会計及び公益事業会計予算(案)について	承認
	トモニー多目的研修室			

## ②評議員会（4回）

回数	開催日程	人数	主な議題	結果
	開催場所			
第1回	平成25年5月24日（金）	18名	(1) 平成24年度南区社会福祉協議会事業報告について (2) 平成24年度南区社会福祉協議会一般会計及び特別会計決算について (3) 監事監査報告について (4) ふれあいショップ「サンテ」の運営について	承認
	トモニー多目的研修室			
第2回	平成25年9月27日（金）	18名	(1) 移動情報センター運営等事業の受託について (2) 平成25年度一般・公益会計補正予算案について (3) 平成25年度下半期主要事業計画案について (4) 平成25年度上半期活動状況について	承認
	トモニー多目的研修室			
第3回	平成25年12月20日（金）	19名	(1) 法人指導監査 重要な指摘事項への対応について (2) ふれあいショップ「サンテ」の状況について (3) 移動情報センター開設準備状況について (4) 送迎車両購入にかかる業者の決定について (5) 平成25年度南区福祉功労者感謝の会報告について	承認
	トモニー多目的研修室			
第4回	平成26年3月26日（水）	14名	(1) 理事の選任について (2) 嘱託職員及び非常勤職員就業規則の制定について (3) 経理規程の一部改正について (4) 平成25年度一般会計及び公益事業会計補正予算（案）について (5) ふれあいショップサンテの今後の運営について (6) 平成26年度南区社会福祉協議会事業計画（案）について (7) 平成26年度南区福祉保健活動拠点事業計画（案）について (8) 平成26年度一般会計及び公益事業会計予算（案）について	承認
	トモニー多目的研修室			

### （3）監査会の開催

監事3名により、平成25年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日時：平成26年5月14日（水） 場所：トモニー 対面朗読室

### （4）各種委員会の開催

委員会名	開催日	人数	主な議題	結果
	開催場所			
南区福祉功労者顕彰審査委員会	平成25年10月8日（火）	7名	(1) 南区社会福祉功労者顕彰審査について	承認
	トモニー多目的研修室			

トモニー助成事業審査会	平成25年5月24日(金)	5名	(1)助成金審査基準について (2)助成金申請団体審査について	承認
	トモニー多目的研修室			
「社協みなみ」編集委員会(第52号)	平成25年6月19日(水)	6名	第52号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	平成25年7月24日(水)			
	トモニー対面朗読室			
「社協みなみ」編集委員会(第54号)	平成25年10月29日(火)	6名	第54号の紙面内容について	紙面の検討、編集
	平成25年12月13日(金)			
	トモニー対面朗読室			
南区ボランティアセンター運営委員会(再掲)	平成25年12月10日(火)	9名	・平成25年度ボランティアセンター事業報告について ・今後の事業予定について ・善意銀行配分について	承認
	トモニー多目的研修室			

## 6 会員の拡充、自主財源の確保

### (1) 正会員の加入促進

施設やボランティア団体等に加入を呼びかけています。閉鎖した施設や休止した団体等があり会員数は減少しました。引き続き、加入促進に取り組む必要があります。

### (2) 賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集いたしました。区民や法人のみならずからいただいた賛助会費は送迎サービス事業、地区社協支援、広報紙作成事業費などに活用しました。

<正会員加入状況>

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
団体・法人	195団体	191団体	192団体
個人	274名	274名	270名

## 7 子育て関係団体のネットワークづくり

「子育てもっとネット～子育てに関わる支援者の情報交換会～」への参加や、子育て支援を行なっている市民団体(南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹など)との連携等、子育て関係団体とのネットワーク作りに取り組みました。

## V 身近なまちの生活課題に応えるサービスを充実しよう

### 【身近なサービスの創造】

### 1 地区社会福祉協議会支援

#### (1) 地区社協会長会議、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

①地区社協会長会議(P10「地区社協分科会」に記載)

②地区社協事務局長会議

回数	開催日、場所	主な議題	備考
第1回	平成25年4月26日(金) トモニー多目的研修室	(1)第2期南区地域福祉保健計画の概要について (2)地区社協への助成金について	会長会議と合同開催 会計担当出席
第2回	平成25年7月26日(金) トモニー多目的研修室	(1)地区別計画進捗状況について (2)テーマ別部会報告について (3)中間振り返り会議について (4)推進地区社協の取り組みについて	

第3回	平成25年10月23日(水) トモニー多目的研修室	(1) 地区別計画の取り組みについて 推進地区の取り組みについて (2) 移動情報センター事業の開始について (3) 25年度下半期事業計画について	会長会議と 合同開催
第4回	平成25年12月11日(水) トモニー多目的研修室	(1) 地区別計画・中間振り返り会議報告について (2) テーマ別部会報告について (3) 推進地区社協の選出について (4) 地区社協活動発表会について (5) 移動情報センターについて	
第5回	平成26年2月28日(金) トモニー多目的研修室	(1) 地区別計画進捗状況について (2) 期末振り返り会議について (3) 地区別計画概要版の原稿確認依頼について (4) 高齢者食事サービス事業への助成金の配布 について	会長会議と 合同開催

## (2) 区社協職員の地区担当制の充実と地域アセスメントシート等の活用

地区社協活動の充実に向けて助成を行うとともに、小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また、地域アセスメントシートの作成や地区支援記録を活用しながら地区事例発表を開催し、きめ細かく支援を行いました。

第2期地区別計画推進にあたっては、振り返り会議を年2回開催し、半期毎の推進状況の確認と計画推進上の課題について検討しました。

### ①地区社協活動費の助成

運営費（市社協） @ 50,000円×16地区

育成費（区社協） @ 100,000円×16地区

### ②地区社協事業費助成（共募一般・年末） 15地区 助成総額1,210,500円

### ③南区地域福祉保健計画地区計画推進費助成

16地区 助成総額2,400,000円

### ④地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等

地区別計画推進振り返り会議 各地区年2回

その他 総会・地区別計画関連企画委員会、検討会・実施事業などの支援を行いました。

### ⑤地区アセスメントシートの作成（16地区）

地域の資源情報（アセスメントシート）を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して、きめ細かな支援を行いました。

### ⑥地区事例発表会（9地区）

地域支援の充実を図るため、全地区の支援記録を作成しました。また、アセスメントシートを活用して地区事例検討を行い、実際の支援に役立てました。

## (3) 推進地区社協への支援

永田みなみ台地区と井土ヶ谷地区の2地区を3年間推進地区社協として、また、身近な地域のつながり支えあい活動推進事業のモデル地区として指定し、地区別計画の事業展開支援や組織体制づくりの支援を行いました。

### (1)永田みなみ台地区社協

#### ①永田みなみ台地区見守り隊（旧「認知症見守り隊」）の活動支援

#### ②認知症サポーター養成講座の開催支援 他

### (2)井土ヶ谷地区

#### ①ちょこっとボランティアや関係団体との連携による地域の見守り体制づくりへの支援

#### ②認知症サポーター養成講座の開催支援 他



## 2 第2期南区地域福祉保健計画の推進

南区役所と協働して第2期南区地域福祉保健計画を推進しました。また、平成25年度までの推進状況を取りまとめた概要版を作成しました。

- (1)地区別計画推進振り返り会議への参加（各地区2回）
- (2)各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加
- (3)テーマ別部会（6部会）開催（各部会2回）
- (4)みなみの福祉保健を考える懇談会への参加
- (5)地区計画推進費の助成（16地区総額2,400,000円）
- (6)計画推進事務局会議の実施（12回）
- (7)南区地域福祉保健計画研修会（区域研修）

区役所、ケアプラザ、区社協の新任職員に向けて計画の目的、各機関の業務や連携の必要性について研修会を実施しました。

### (8)地域福祉保健計画推進チーム連絡会の実施

16地区ごとに連絡会を開催し、地区についての情報交換を行いました。また、地区の課題や強み、目指す姿、具体的な支援方法等についてもチームで共有し、検討しました。

### (9)テーマ別計画と地域の連携促進

テーマ別と地区別の計画を関連づけながら取組みを推進した結果、特に障害児者部会では、Kokua「コクア」の取組み（障がい児者の家族のグループによる障がい疑似体験講座）、弘明寺商店街と障がい児者の交流を図る「おみせサンタ」、本大岡地区社会福祉協議会と南区障害児者団体連絡会との連携による「障害児者避難スペースづくり体験」を継続実施しました。

## 3 善意銀行の配分と受入

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・NPO等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

### ①寄付金

	件数（件）	寄付金額（円）
個人	25	1,401,604
団体	33	1,085,173
合計	58	2,486,777

### ②物 品

個人	7	（寄付内容） 車いす、手芸用ひも、即席麺、 文房具、屋内遊具等
団体	0	
合計	7	

### ③配分内訳

	団体名	使 途	配分額
1	NPO法人ぼれぼれ	備品購入(ノートパソコン)	47,000
2	太田地区社会福祉協議会	備品購入(ワイヤレスマイク・スピーカー)	68,000
3	南区老人クラブ連合会	備品購入(電話FAX機)	17,000
4	ふれあい昼食会	備品購入(弁当箱)	60,000
5	あしたば会	備品購入(ガスバーナー他、調理器具)	100,000
6	本大岡地区高齢者食事会	備品購入(ボウル、プレート他、食器)	89,000
7	六ッ川 野外サロン	備品購入(プリンター、インク)	25,000
8	ホームコスモス	備品購入(冷蔵庫)	100,000
9	六ッ川おしゃべり会	備品購入(エプロン)	91,000
10	送迎ボランティアグループ南の風	団体活動運営費(指定配分)	50,000

11	南区ボランティア連絡会	団体活動運営費	100,000
12	南区障がい児者団体連絡会	団体活動運営費	100,000
13	仏教慈徳学園	団体活動運営費	100,000
合 計			947,000

#### 4 送迎（外出支援）サービスの実施

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施しました。

##### （1）送迎サービスの実施（区社協独自事業）

	平成 24 年度	平成 25 年度	前年度比較
年間利用回数	1,193 回	1,042 回	151 回減
利用登録者数	147 名	157 名	10 名増



##### （2）外出支援サービスの実施（横浜市委託事業）

	平成 24 年度	平成 25 年度	前年度比較
年間利用回数	2,843 回	3,265 回	422 回増
利用登録者数	587 名	601 名	14 名増

#### 5 権利擁護事業の推進

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

##### ①初回相談

	高齢者	障がい者	その他	合 計
24 年度	60 件	31 件	2 件	93 件
25 年度	60 件	25 件	2 件	87 件

##### ②継続相談・活動件数

内 容	年度	高齢者	障がい者	その他	合 計	前年度比較
電話・来所	24 年度	3,641 件	1,714 件	0 件	5,355 件	1,245 件増
	25 年度	4,712 件	1,888 件	0 件	6,600 件	
訪問	24 年度	1,512 件	591 件	0 件	2,103 件	232 件増
	25 年度	1,605 件	730 件	0 件	2,335 件	
各種手続・援助	24 年度	880 件	379 件	0 件	1,259 件	175 件増
	25 年度	980 件	454 件	0 件	1,435 件	
終了後対応	24 年度	1,228 件	100 件	0 件	1,328 件	1,077 件減
	25 年度	224 件	27 件	0 件	251 件	
合 計	24 年度	7,261 件	2,784 件	0 件	10,045 件	575 件増
	25 年度	7,521 件	3,099 件	0 件	10,620 件	

### ③利用状況

内 容	24年度 (25年3月末)	25年度 (26年3月末)	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	76件	79件	3件増
預金通帳等財産関係書類など 預かりサービス	9件	10件	1件増
利用者（契約者数）	76名	79名	3名増

※前年度比3名増の内訳は、新規契約数23名、終了件数20名の差し引き3名です。

### ④出張説明会の開催

- ・平成25年7月26日（金） 横浜シニア大学にて講義  
あんしんセンターの業務内容と成年後見制度について説明しました。

### ⑤成年後見講座「備えて安心！終活のススメ」の開催

浦舟地域ケアプラザと共催で、成年後見制度等についての講座を開催しました。

- ①日時：平成26年2月4日（火）、3月4日（火）
- ②場所：浦舟地域ケアプラザ・南区福祉保健活動拠点トモニー
- ③内容：成年後見制度、相続・遺言について
- ④講師：大村 廣義氏（行政書士・コスモス成年後見サポートセンター横浜）

### ⑥関連機関との連携

- ・地域包括支援センター連絡会への参加
- ・成年後見サポートネットワークへの参加

## 6 社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付制度を実施しています。

<相談件数>

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年度比較
生活福祉資金	210件	190件	173件	17件減
不動産担保型生活 支援資金	10件	8件	7件	1件減
要保護世帯向け 不動産担保型生活支 援資金	8件	0件	2件	2件増
総合支援資金	82件	100件	77件	23件減
臨時特例つなぎ資金	10件	2件	2件	増減なし
合 計	320件	300件	261件	39件減

<新規貸付件数>

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年度比較
生活福祉資金	14件	21件	24件	3件増
不動産担保型生活 支援資金	1件	0件	0件	増減なし

要保護世帯向け 不動産担保型生活支 援資金	0件	0件	0件	増減なし
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	前年度比較
総合支援資金	20件	26件	6件	20件減
①生活支援費	13件	19件	3件	16件減
②住宅入居費	4件	3件	2件	1件減
③一時生活再建費	3件	4件	1件	3件減
臨時特例つなぎ資金	3件	0件	0件	増減なし
合計	38件	47件	30件	17件減

## 7 トモニー助成金の配分（共同募金事業への協力及び配分を含む）

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

### （1）トモニー助成金配分審査委員会の開催

- ①日 時 平成25年5月24日（金）13時30分～
- ②場 所 トモニー多目的研修室
- ③内 容 審査基準、配分団体審査他
- ④参加者 6名

### （2）周知方法

- ①「社協みなみ」及びホームページに掲載
- ②地区社協、ボランティア団体、障がい者団体会議等で説明
- ③説明会の開催（平成26年3月11日、13日）

### （3）配分実績

〈共同募金配分〉

- ①一般配分  
配分件数 15件（配分総額 675,000円）
- ②年末たすけあい配分  
配分件数 12件（配分総額 535,500円）
- 〈トモニー助成金配分〉
- ①年間事業  
配分件数 171件（配分総額 10,263,600円）
- ②年末たすけあい事業  
配分件数 17件（配分総額 414,000円）

### 〈共同募金配分〉

地区社協育成費

No.	団体・施設名	配分金額（円）		事業内容
		①一般	②年末	
1	お三の宮地区社協	45,000		地域交流事業ふれあいグランドゴルフ
			45,000	クリスマス会

2	太田東部地区社協	45,000		交流事業バス旅行
3	寿東部地区社協	45,000		敬老祝い事業
			45,000	餅つき交流事業
4	中村地区社協	45,000		ホームページ運営費
5	蒔田地区	45,000		交流事業バス旅行
			45,000	異世代交流事業
6	堀ノ内睦町地区社協	45,000		いきいき堀睦会
			45,000	お笑い演芸大会
7	井土ヶ谷地区社協	45,000		いきいきふれあいバス旅行
			45,000	温かい町づくりの会事業
8	南永田・山王台地区社協	45,000		スポーツ大会、陶芸教室
			45,000	地区交流事業
9	北永田地区社協	45,000		高齢者食事サービス
			45,000	新年餅つき大会
10	永田みなみ台地区社協	45,000		認知症見守り事業、異世代交流事業
			40,500	おしゃべり会新年会
11	六ツ川地区社協	45,000		保健体操会、子育て問題懇談会
			45,000	高齢者在宅介護者の年末慰労懇談会
12	六ツ川大池地区社協	45,000		子育て支援事業
			45,000	ふれあい福祉演芸大会
13	本大岡地区社協	45,000		高齢者日帰りバス旅行
			45,000	三世代交流ウォーキング
14	大岡地区社協	45,000		地域ボランティア活動費
15	別所地区社協	45,000		高齢者給食事業
			45,000	ふれあい祭り・グラウンドゴルフ
合 計		675,000	535,500	

〈トモニー助成金配分〉

A 市民参加による地域福祉推進事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	NPO 法人 ひだまりの森	180,000	子育て期の相談(カウンセリング)
2	サロンおおの	180,000	地域の人(主に高齢者)を中心としたサロン活動
3	サロン花籠	108,000	地域の人を対象にしたサロン
4	市民グループ「子どもと本」	180,000	子育て中の親子へのおはなし広場・フェスティバル
5	自立支援の会 ねこの手	180,000	誰もがほっとできるお休み処(喫茶)の運営
6	大丸町内会 ホットサロン大丸	180,000	異世代が交流できるサロン
7	特定非営利活動法人 いのちとこころ	180,000	認知症予防のための音楽療法を使用したサロンの開催
8	前里町ふれあいサロン	180,000	地域の人を対象にしたデイサービス・サロン
9	みなみ・おもちゃ病院	162,000	おもちゃの修理を通じた子育て支援

10	横浜りすの会	180,000	心の病を持つ人からの電話と面接による相談
11	リリーフクラブ	180,000	在宅高齢者・障害者の住環境改善支援
12	配食グループますかっと	135,000	配食(高齢者、障害者)
13	配食サービス なぎさ	135,000	配食(身体の弱い人)
14	六ツ川おしゃべり会	135,000	会食(70才以上の一人暮らし・80才以上の高齢者夫婦)
15	むつみ茶屋	135,000	誰でも参加できる食事会
16	あやめ会	90,000	会食(65才以上の一人暮らし・80才以上の日中一人の高齢者)
17	おいしい野菜クラブ	90,000	野菜作りを通じた仲間作り、地域づくり
18	太田東部ドンドン会	90,000	会食(一人暮らし高齢者)
19	お三の宮ふれあい食事会	90,000	会食(一人暮らし・高齢者夫婦)
20	カトリア会	90,000	会食(一人暮らしの高齢者)
21	子育てサロンぽてと	90,000	子育てサロンの開催
22	子育てサロン「豆の木」	90,000	子育てサロンの開催
23	白梅会	90,000	会食(65才以上の高齢者)
24	白菊会	90,000	会食(一人暮らし・高齢者夫婦)
25	ぞうと仲間たち	90,000	知的・精神障害者の手話コーラス教室
26	たかね会	90,000	会食(70才以上の一人暮らし・高齢者夫婦)
27	中里友の会	90,000	会食(一人暮らし高齢者)
28	なでしこの会	90,000	配食(一人暮らし高齢者)
29	ふれあいサロン弘明寺	90,000	高齢者のサロン」
30	ふれあい昼食会	90,000	会食(一人暮らし高齢者)
31	ふれあい友の会	90,000	高齢者が集まるサロン
32	南永田山王台地区 すみれ会	90,000	会食(65才以上の一人暮らし・高齢者夫婦)
33	三春台ふれあいサロン	90,000	誰もが気軽に集まるサロン活動
34	むつみ会	90,000	会食(70才以上の一人暮らし・高齢者夫婦他)
35	本大岡地区高齢者支援食事サービスグループ	90,000	会食(一人暮らし・高齢者夫婦他)
36	山手ふれあい給食	90,000	会食(70才以上の一人暮らし)
37	やまゆり会	90,000	会食(一人暮らし・日中一人暮らし高齢者)
38	横浜パークタウン「助けあいの会・こだま」	90,000	会食(高齢者主体・近隣住民)
39	世の中をよくする女性の会	90,000	世代間交流を目的とした日本舞踏教室
40	井土ヶ谷体操教室	45,000	介護予防及び機能回復のための虚弱高齢者体操教室



41	大岡川ふれあいサロン	45,000	引きこもりがちな高齢者を対象にしたミニデイサービス・サロン
42	大岡地区子育てサロン ほっぺ	45,000	子育てサロンの開催
43	親の会・ぶるーぽぴい	45,000	障害児と家族が集える場
44	交流サロン カーネーション	45,000	世代間交流
45	高齢サロン いこい	45,000	高齢者サロン
46	グループ“まんな”	45,000	配食(高齢者・障害者等)
47	子育てサロンすくすくひよっ子	45,000	子育てサロンの開催
48	子育てサロン つくしんぼ	45,000	子育てサロンの開催
49	子育てサロンぱんだ	45,000	子育てサロンの開催
50	子育てサロン ブーブーくらぶ	45,000	子育てサロンの開催
51	子育てサロンほっとママ	45,000	子育てサロンの開催
52	サロン・ド・シルフィー	27,000	高齢者サロン(60才以上で1人で来られる方)
53	サロン・みちくさ	45,000	高齢者のお茶飲み会
54	たすけあい別所チャイム	45,000	子育てサロンの開催
55	原の台ふれあいサロン	45,000	地域の人を対象としたサロン
56	ボランティアグループ「なごみ」	45,000	高齢者介護予防を目的としたミニデイサービス
57	南太田ふれあいサロン	45,000	会食・3B体操等(高齢者・障害者等)
58	みんなの居場所 絆	45,000	高齢者の健康づくり・介護予防
59	みんなの居場所 (こもれ日)	45,000	高齢者のおしゃべりサロン
60	an's (アンズ)	45,000	普通級に通う聴覚障害児・生への要約筆記
61	点訳グループ「もみじ」	45,000	視覚障がい者への点訳活動
62	パソコン要約筆記サークル「CAN」	45,000	普通学級に通う聴覚障害児・者への要約筆記
63	南区ボランティアグループ ピノキオ	45,000	視覚障害者への音声訳活動
64	誘導ボランティアグループ つばさ	45,000	外出時の視覚障害者の誘導、福祉教育への協力
小計		5,697,000	

## B 障がい当事者活動

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	あすなる会	45,000	中途障害者のリハビリ活動

2	泉の会 童童クラブ	45,000	知的障害児の自立にむけての訓練活動
3	スポーツリハ みなみ	45,000	中途障害者のリハビリ教室
4	スワロー	45,000	中・高校生の知的障害児の自立支援活動
5	卓球サークル・アルファー	45,000	中途障害者のリハビリ・交流
6	たんぽぽ	45,000	知的・身体障害者の就労・作業所メンバーの余暇活動
7	でんでん虫ブラザーズ	45,000	障害者のリハビリ交流
8	ふようペガサスバレーボール 愛好会	45,000	特別支援学校の在校生・卒業生を対象とした余暇活動
9	まるわの会	45,000	身体障害者のリハビリ教室
10	南区精神保健家族会みなみ 会	45,000	精神障害者と家族の交流、研修
11	リハビリクラブ さくら会	45,000	中途障害者のリハビリ活動
12	SBS ステップバイステップ	45,000	宿泊事業(あゆみ荘)
13	グループホーム「あい」「アコ ーディオン」	45,000	宿泊事業(マホロバマインズ三浦)
14	グループホーム「オアシス」 (知的・精神)	45,000	宿泊事業(マホロバマインズ三浦)
15	サークルABC	45,000	宿泊事業(伊豆方面)
16	夢心	45,000	日帰りハイク【スカイツリー見学】
17	横浜市手をつなぐ育成会南地 区	45,000	地域交流バスハイク(方面未定)
小計		765,000	

### C 福祉のまちづくり活動

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	IEみなみ日本語教室	45,000	日本語教室、国際交流
2	井土ヶ谷サロン幸励	27,000	高齢者サロン活動
3	おげんき会	45,000	障害者用手作り自助具の製作
4	おはなしポケットクラブ ぐり&ぐら	45,000	子どもへの本の読み聞かせ
5	きらく会	45,000	手話学習、聴覚障害者との交流会
6	ぐみようじプレイパーク	45,000	屋外で子ども達を対象とした遊びの会(プレイパーク)の開催
7	グラスボイス	45,000	コーラスを通じた高齢者や地域住民の交流
8	芸能一座 ふるさと	45,000	三味線、民謡等による施設ボランティア活動
9	元気かい	45,000	高齢者のサークル活動(予防体操、書道・民謡教室)

10	健康体操ふれあい	25,200	高齢者を対象にした健康・仲間づくり
11	Kokoa(コクア)	45,000	障害児の疑似体験による理解・啓発活動
12	さくらんぼ会	45,000	白朋苑でのシーツ交換
13	椎の木会	45,000	民謡による高齢者施設への慰問活動
14	四季の会	45,000	高齢者(1人暮らし)の食事会
15	手話サークルフレンドの会	45,000	手話の学習、小・中学校での手話指導、イベント参加
16	ステージみなみ	45,000	南公会堂での舞台音響・照明ボランティア
17	生活応援団 ちょぼら	45,000	高齢者・障害者の日常生活支援(草刈り、小修繕等)
18	たんぼぼ会	45,000	会食(一人暮らしの高齢者)
19	楽しい日本語の会	45,000	外国人対象の日本語学習と生活支援
20	ちとせ会	45,000	会食(一人暮らし高齢者)
21	とも南 日本語教室	45,000	外国人に対する日本語学習支援
22	人と動物のふれあいクラブ めくめく	45,000	散歩ルートの手入れ、防犯パトロール
23	フラダンススクール「LA・LA・LA」	45,000	知的障害者の余暇支援
24	ふれんど	36,000	親子の公園遊びボランティア
25	へいらく ひよこクラブ	18,000	子育てサロンの開催
26	ボランティアグループ 傾聴みなみ	45,000	傾聴ボランティア活動
27	南区三曲会	45,000	福祉施設での伝統音楽演奏
28	南区聴覚障害者協会	45,000	聴覚障害者自身による手話講習
29	みなみマジックたのしい会	18,000	マジックを活用したボランティア活動
30	三春会	45,000	会食(一人暮らし高齢者・高齢者夫婦)
31	六ツ川音知クラブ	45,000	六ツ川CPでの出前カラオケ教室
32	本大岡子育てサロン「さくらんぼ」	45,000	子育てサロンの開催
33	野菜工房なぎさ	45,000	野菜作りサロンと障害者団体との交流
34	夢見会	45,000	会食(一人暮らしの高齢者)
35	横浜歌謡クラブ	45,000	高齢者施設での歌と踊りの提供
36	横浜みなみ童謡の会	45,000	童謡や唱歌を歌う会の開催
37	朗読の会	45,000	高齢者施設での朗読活動
38	YMIにほんご	27,000	外国人に対する日本語学習支援
39	泉の会	45,000	障害児(者)の親の会
40	チーム JISHIN(じしん)	45,000	知的障害児者の防災活動
41	フロム・ワン	43,200	脳性マヒ者の水泳訓練

42	南区視覚障害者福祉協会	45,000	視覚障害者の親睦活動・研修会
43	NPO 法人フィットネスビューティ100	45,000	夏休みの学童保育クラブでの子育て支援
44	親子でふれあい南なんで一	45,000	なんなんで一で親子のふれあい事業の実施
45	ご近所フォーラム実行委員会	45,000	ご近所フォーラム(講演会)の開催
46	特定非営利活動法人 CAP かながわ	45,000	大人向けの「気持ちのワークショップ」の実施
47	ふれあい連絡会	45,000	中途障害者の運動会
48	フレンズ南	45,000	中途障害者作業所のお祭り
49	南区・手話サークルかもめ	45,000	聴覚障害者講演会の開催
50	六ツ川ふれあい福祉の会	45,000	手話演芸会の開催
51	めっちゃ遊び隊	45,000	重心児者と家族の余暇支援サポート(宿泊訓練)
小計		2,174,400	

#### D 地域福祉推進事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	あいの木 きょうしん	45,000	地域の方が参加できるイベントフェア
2	あいの木 ひがしまいた	90,000	誰もが参加できる音楽会の開催と入所式
3	あいの木 むつかわ	45,000	バザー
4	NPO 法人ほれほれ(知的・身体・精神)	90,000	ほれほれ七夕まつりバザー(町内会・子供会と合同開催)
5	NPO 法人めざみ	90,000	ジョイントコンサート(活動発表の場と障害の理解啓発)
6	ソーシャルクラブハウスときわ	90,000	精神障害者地域活動支援センター事業(1泊旅行)
7	ラフォーレさくら(知的)	90,000	機織教室・押花教室・クラフトテープ籠・陶芸教室
8	くらき永田保育園	45,000	絵本の貸出、お話し会
9	久良岐乳児院	45,000	地域祭り(模擬店・アトラクション等)の実施
10	久良岐保育園	45,000	高齢者と園児の交流事業
11	グリーン東戸塚運営委員会	45,000	外出レクリエーション・クリスマス会・新年会
12	グループホーム「とと」(知的障害者 GH)	45,000	研修旅行
13	特別養護老人ホーム 白朋苑	45,000	高齢者と幼児のふれあい及び絵手紙教室、高齢者のパソコン教室
14	母子生活支援施設 くらき	45,000	公開講座の実施
15	クラブキッズ	16,200	親子体操
16	げんきっ子クラブ	18,000	異年齢の子どもの集団遊び、母親達の情報交換

17	コンフォール清水ヶ丘 赤ちゃん会	18,000	親子遊び・イベント・情報交換
18	さくら学童クラブ	18,000	学童保育に通う子どもと親を対象としたキャンプ
19	サクランボクラブ	18,000	親子の体操・イベント
20	ジャリンコKIDS	18,000	親子遊び・イベント
21	ジョナサン会	18,000	親子遊び・情報交換
22	タイガーラビット (旧 New バンビーノ)	18,000	親子体操
23	たんぽぽ団	18,000	親子体操・イベント
24	にこにこ会	18,000	親子遊び・交流・情報交換
25	ひよっこクラブ	18,000	親子遊び・イベント
26	ぽかぽかウオーク	18,000	子育て中の親のための運動と仲間づくり
27	星の子探検隊	18,000	親子遊び・イベント
28	ポップクラブ	18,000	親子遊び・イベント・情報交換
29	まめのKi~ず	18,000	親子遊び・イベント・交流
30	Movie Mammy (ムービーマミー)	18,000	子育て中の親のための映画会・保育
31	リトル・ミッキー	18,000	親子体操
32	あしたば会	45,000	母子家庭・寡婦を対象にした交流事業
33	うらふね納涼祭実行委員会	45,000	うらふね納涼祭の開催
34	南区子ども会連絡協議会	90,000	南まつり出店、書道展審査
35	南区区民少年野球大会 実行委員会	45,000	少年野球大会の実施
36	南区青少年指導員協議会	90,000	青少年からの作文募集、第33回ボイス・オブ・ユース(青少年の主張)発表の開催
37	南区老人クラブ連合会	90,000	高齢者対象の文化交流、シルバー芸能大会の開催
38	レインボーフェスタ 実行委員会	45,000	中村・浦舟地区の施設・団体の共催によるイベント・販売・アトラクション
小計		1,609,200	

## E 立ち上げ資金

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	によつき	18,000	親子遊び・情報交換
小計		18,000	

〈トモニー助成金 年末事業配分〉

F 年末たすけあい事業

No.	団体名	配分金額(円)	事業内容
1	あいの木 なかざと(知的)	45,000	クリスマス会(感謝の集い)
2	くらき永田保育園	45,000	お餅つき
3	大丸町内会 ホットサロン大丸	45,000	町内、地域周辺餅つき会
4	ジャリンコKIDS	27,000	人形劇
5	配食サービスなぎさ	27,000	年末のおせち料理の配食サービス
6	めちや遊び隊	27,000	もちつき大会
7	あしたば会	18,000	クリスマスリース、正月飾り作り
8	泉の会	18,000	障害児(者)の自立に関する研修会
9	泉の会 童童クラブ	18,000	クリスマス会
10	手話サークルフレンドの会	18,000	クリスマス用ブーケ作り
11	ジョナサン会	18,000	トーンチャイムコンサート
12	ぞうの仲間たち	18,000	クリスマス会
13	チーム JISHIN(じしん)	18,000	クリスマス会
14	にこにこ会	18,000	人形劇鑑賞
15	人と動物のふれあいクラブ ぬくぬく	18,000	動物とふれあうクリスマス会
16	横浜市手をつなぐ育成会南地区	18,000	地域交流懇談会
17	ラフォーレさくら(知的)	18,000	七宝焼教室
小計		414,000	
合 計	年間事業		10,263,600円 A～Eの配分金額合計
	年末たすけあい事業		414,000円 年末Fの配分合計金額

10 福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

- ①日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
- ②神奈川県共同募金会南区支会
- ③南保護司会
- ④南区更生保護女性会
- ⑤南区遺族会

VI 災害時に要援護者をみんなで支えよう【要援護者支援】

1 災害ボランティアネットワーク(サーブネット)会議の開催

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。



活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に毎月、運営委員会を行いました。

(1) 災害救援ボランティアネットワーク会議の実施

日時：平成25年5月30日（木） 34名参加

場所：トモニー団体交流室

内容：平成25年度役員体制及び活動別体制について

(2) 運営委員会について（8月を除く毎月1回開催）

- ・研修会（災害ボランティアセンター・シミュレーション）について
- ・災害救援ボランティアネットワークPRについて
- ・平成26年度事業について 他

(3) 研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施)

①災害ボランティアセンターシミュレーション

11月25日（火） 会場：南図書館 43名参加。

南区防災計画にて、災害ボランティア拠点となる南図書館の使用方法的確認、マニュアル案の試行を踏まえ、ボランティアの受付から送り出し、迎えまでの一連の流れの確認を行いました。

②運営委員を対象としたHUG（ハグ：避難所運営ゲーム）研修

9月12日（木）会場：南区福祉保健活動拠点 19名

講師：白田克雄氏（防災塾・だるま）

③南中学校防災拠点との連携訓練

3月9日（日）会場：南中学校校庭 43名参加

ボランティアの受付から送り出し、迎えの一連の災害ボランティアセンターの流れの確認と南中防災拠点担当班との無線機を使用した連携訓練を実施しました。

(4) 広報（PR）活動

①イベントや会議での活動

ケアプラザまつりや防災関係者会議、区内南まつり等で実施しました。

②タウンニュースでのシミュレーション訓練記事掲載

(5) 他団体との協働

①南区役所との協働

災害ボランティアセンター設置場所・災害ボランティアセンター設置に伴う協定書の検討などを行いました。

②神奈川県・横浜市及び他区災害ボランティアネットワーク連携

- ・横浜市災害ボランティアネットワーク総会及びブロック連絡会に参加
- ・横浜市出初式での災害図上訓練 5名参加
- ・区災害ボランティアネットワーク・ブロック別連絡会（鶴見・神奈川・西・中・南区）への参加と連携についての検討。

## 2 南区障害児者団体連絡会防災部会等への支援

### (1) 南中学校地域防災拠点訓練

南区障害児者団体連絡会防災部会が南中学校地域防災拠点運営委員会援護班と連携して実施した防災訓練を支援し、地域活動支援センターぽれぽれの避難誘導訓練を実施しました。

日 時：平成26年3月9日（日）9時～12時

場 所：南中学校地域防災拠点

参加者：12名（障害者5名、家族・支援者5名、その他関係団体職員2名）

結 果：災害時を想定した訓練を障がい当事者が主体的に実施することが出来ました。

### (2) 障害者避難スペースづくり体験

南区障害児者団体連絡会防災部会が本大岡地区社会福祉協議会の協力を得て実施した避難スペースづくり体験を支援しました。

日 時：平成26年3月16日（日）10時～11時半

場 所：市立大岡小学校

参加者：約50名（障害者7名、家族・支援者8名、  
地区社協約30名、その他関係団体職員5名）

結 果：避難スペースづくりでは、避難している障害者の障害特性を理解した上で必要な援助や空間づくりが必要となります。そのため日頃から地域の方々と顔が見える関係を創り、障害者のことを知ってもらうことが大切であることを改めて認識しました。

### (3) 南吉田小学校地域防災拠点訓練

災害時における外国籍市民の支援を目的に、寿東部地区社協、南吉田小学校、寿東部連合町内会と共同して防災訓練を実施しました。

当日は多言語による防災に関するパンフレット等を配付しました。

日 時：平成25年11月9日（土）10時～12時

場 所：横浜市立南吉田小学校